

※グループの場合は、筆頭者(リーダー)の氏名、所属、当該企業もしくは学校区分及び所在地を記載して下さい。

ユースケース	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦つの該当するユースケースに☑を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> ①生産現場における課題を解決するためのツール <input type="checkbox"/> ②工場や企業の外と情報をやり取りする際の課題を解決するためのツール <input checked="" type="checkbox"/> ③事務における課題解決ツール <input type="checkbox"/> ④グローバル化にともない海外で展開する為に役立つツール <input checked="" type="checkbox"/> ⑤自社製品をIoT化するためのツール <input checked="" type="checkbox"/> ⑥データの活用全般に関わるツール <input checked="" type="checkbox"/> ⑦人材育成の観点で活用できるツール				
	ツール名	Webロボ			
候補者	(フリガナ)	他 名	企業名/学校名 団体名/個人名	(フリガナ)	
				株式会社ユーサイドシステム	
企業区分	<input type="checkbox"/> 大企業	所在地	(福島県)いわき市鹿島町下 矢田字宿畑12	開発形態	<input type="checkbox"/> 既存のモノを利用
	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業			<input checked="" type="checkbox"/> 新規開発	
	<input type="checkbox"/> 学生			開発費用	<input checked="" type="checkbox"/> 分からない
	<input type="checkbox"/> その他 (			<input type="checkbox"/> 円	

<b>ツールのPRポイント</b>	
<b>◎ツールの概要(どんなお悩みを解決できるものか) ※250字以内</b>	
<p>J a v aプログラムの自動生成をするシステムです。サーバーサイドプログラムはもとより、クライアントサイドのアプレット、アプリケーションプログラム、 p d fによる罫線入りでの作表を特徴とします。20余のWe b開発に必要なメインロジックを自動生成しないしJ a rファイルで用意しており、プログラマーは項目での制御コードをJ a v a言語で記述することで各種プログラムが生成されます。また、アンドロイドプログラムの自動生成プログラムも用意しています。</p>	
<b>◎導入容易性やコストパフォーマンス ※500字以内 (いくらで導入できるか、どれぐらいのどういった効果が期待できるか)</b>	
<p>ツールが普及しない問題には、機能が限定的であったり、極めて高額であったり、習得が容易でない問題があります。特に、ツールは買い取りがほとんどで、評価にはそれなりの環境構築作業と習熟時間が要求され、導入リスクが大きいことが普及の障害になっています。弊社「We bロボ」は2つの取り組みをいたしました。一つはU S B試用版の開発とクラウド上でのクライアント数増減が可能な、月額使用料でのサービスシステムの開発です。U S B版はS Dメモリーに「We bロボ」を構成する各種開発、実行環境のプログラムを入れ、S Dメモリーを差せば「We bロボ」が起動し、入門マニュアルに沿ってサンプルプログラム開発を体感できるものです。これを広く配布し、納得いけば単体開発U S B版(8万円を想定)か、複数者での開発の場合はクライアント1台あたり月額使用料(3万円前後を想定)でのシステム提供です。特に、クラウド版は子育て女性、介護者の宅内勤務を可能にし、また地方での分散開発を可能にし、地方の活性化を可能にします。なお、We bロボはI O Tを志向して、アンドロイドの自動生成、C言語ソースを読んでJ a v aへの取込機能を用意しています。</p>	
<b>◎導入波及性及び有効性、安全性 ※500字以内 (横展開の可能性や、セキュリティへの考慮等)</b>	
<p>現在、代理店制度による拡販ネットワーク作りを進めております。単体開発U S B版と月額使用料の20から30%の手数料を代理店に支払いします。その手数料とは別に代理店は、利用者とのサポート契約して、サポート料収入と講習会等の開催による収入を得ていただきます。特にI T業界におられ退職前後の方で、後進の指導に意欲を持つ方のリスク少ないビジネスとして、一億総活躍時代のI T業界のビジネスモデルになればと思っております。セキュリティの問題では、「We bロボ」はデータベースの個人情報項目の暗号化とクライアントパスワードを付した罫線入りでのP D F作表をすべきと考えております。We bロボではテーブル定義で暗号化する項目を指定するだけで、そのテーブルへの暗号化、複合化処理を自動的に差込機能を有しています。また、P D Fの作表とパスワード設定は極めて容易です。仕様管理をデータベース化することで、システムの見える化によって問題の把握が容易です。</p>	
<b>◎使用方法 取扱説明書 ※500字以内</b>	
<p>10年に渡ってWe bロボの開発を進めてきて、いかにWe bロボを理解していただくか腐心してきました。各種資料を用意して理解に努めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①We b会計システム開発でのWe bロボ動画(ユーチューブへ掲載)</li> <li>②We bロボ概要書(We bロボの定義規約等)</li> <li>③We bロボ入門マニュアル(試用版で利用するサンプルプログラム作成での操作マニュアル)</li> <li>④パターン別説明書(We bロボが有するパターンの説明と定義サンプル、ソース)</li> <li>⑤パターン別概要書(パターンの概要説明)</li> <li>⑥We bロボ操作説明書</li> <li>⑦開発実績資料(We bロボで開発したシステム資料 We b会計システム、We b購買システム、We b産直販売管理システム、商店街ポイントシステム、地域活性化システム、記憶活性化システム)</li> </ol>	
<b>記載事項チェック欄</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 印刷時に枠内に文字が収まっているか。	

(様式2)「案件の自由記述及び、概要図・写真」

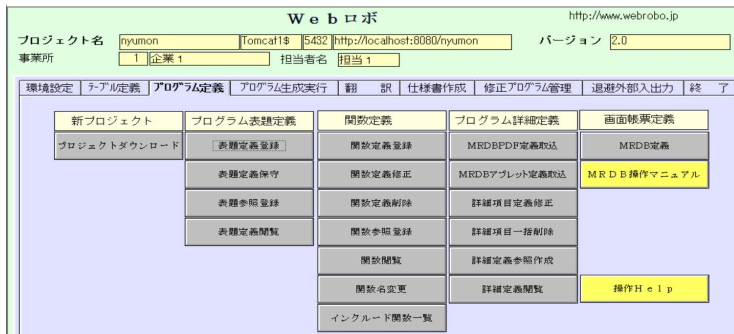
◎自由記述 ※1500字以内 導入事例・実績、導入支援体制(有れば)等記載、その他概要図、写真の貼付も可

1. Web ロボ実績

平成16年	「Java自動生成システム」福島県IT産業リーディングプロジェクト採択
平成18年	トスバック Webボスレジ受託開発
平成19年	自社開発 フェリカカードによる商店街ポイントシステム
平成20年	自社開発 Web産直用販売管理システム
平成21年	相馬双葉合併漁協 Web会計システム受託開発
平成23年	福島県水産試験場 操業日誌システム受託開発
平成23年	自社開発 地域活性化システム
平成24年	自社開発 記憶活性化システム
平成25年	豊饒社 Web勤怠管理システム開発支援

2. IOTでのWebロボの役割

IOTの今、現業部門でのIT技術への理解は、新たなビジネスモデルの発想を醸成する契機として極めて重要です。最近プログラミング講座が盛況とのことですが、「Webロボ」USB版による体感は、そうした環境を作る上で極めて有効な手段です。また、IOTが論じられるとき、センサー等クライアント側技術に目が行きがちですが、データ収集とそれを管理するサーバーサイド側技術が必須で、双方の技術に詳しい技術者が少ないのが現状で、双方のシステム構築を支援する「Webロボ」の役割は大きくなると思います。更に重要なことは、新たなリスクの多いビジネスへのチャレンジには、いかに低コストでの開発ができるかにあります。日本のIT業界の問題は、受託開発ないし派遣により、リスクを回避し生産性をあげる努力を怠ってきました。リスクあるIOT開発には、「Webロボ」のような低コストな高生産性ツールが必須です。更にWebロボが目指してきたものは、リモート開発により東京一極集中の地方分散と子育て、介護を抱えたIT技術者の自宅勤務による離職回避です。本来ITでの開発業務こそ、テレワークに向けた業務と考えられますが、テレワークでの開発は進んでおりません。弊社「Webロボ」は、大きな仕様変更があっても定義を変更するだけで、再自動生成により関連部品のプログラムが修正され、密なコミュニケーションの必要性を軽減し、ネットワークのステルス化と権限管理により、十分セキュリティーの確保ができることでテレワーク開発を可能にします。一般大手企業において一層進むことが予想される在宅勤務ですが、IT企業こそ取り組むべきです。IT企業でも地方でのリモート開発が可能となれば、少子化による求人難の時代が予想される現在、就職時は東京でも辞めずに子育てを田舎の自然豊かな環境で仕事ができる会社であることを訴求できれば、優秀な人材を確保できるものと思います。更に、そうした優秀な人材が地方で生活することは、東京のニーズとそのニーズへの対応策、情報発信力を地方に持ち帰ることになります。また各地方特有な産業でのIOTによる技術開発は、地方活性化への大きな貢献が期待できます。総論的、抽象的話より中小製造業でどのように役に立つのか期待されておられる方も多いかと思いますが、弊社ツールはブラウザベースでの情報システム開発というテーマであれば、広範な用途に適用可能で、コスト面でも大きなメリットがあります。単体での自社のWebシステム開発であれば、ツールとして想定8万円の金額でご利用できること、有料ですがサポート支援体制があり望む開発が可能です。更には弊社が期待しますことは、中小製造業が抱える課題がクラウド上でシステム化することで広くサービス提供できるものであれば、共同事業として共同開発をさせていただくことをご提案したいと思います。これからのIOT時代はシェアの時代でもあり、製造業と言えどもそのノウハウをサービス化して低コストで広く提供し、利用者が限る限りビジネスが継続することを考えていくべきです。ぜひ、「Webロボ」を使ってIOTの成功事例を作ることを願っています。



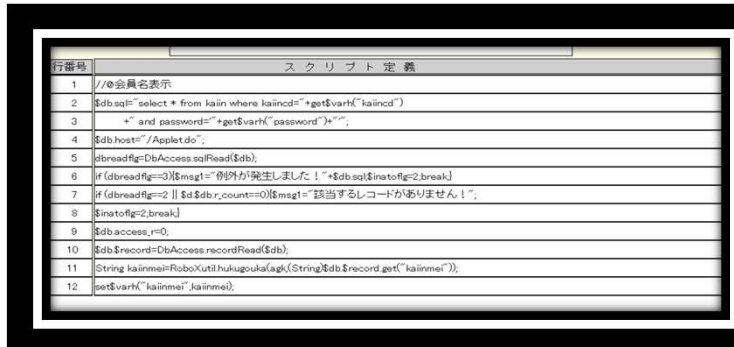
左図はWebロボの全体メニューです。

MRDB伝票項目定義 (登録、保守) プログラム番号 04アプレット会員登録 テーブル名

主テーブル名 kain 項目名

目番	項目区分	項目タイプ	テーブル名	画面項目名(36)	画面項目長	画面項目長	チェック	空値	データ型
1	表頭部	1入力文字	kain	#会員コード	kaincd	5	5.0	1	NO\$smallint
2	表頭部	1入力文字	kain	#会員名	kainmei	40	40.0	0	NO\$varchar
3	表頭部	9radiobutton	kain	#会員 準会員 権	kainkubun	1	1.0	1	YES\$smallint
4	表頭部	1入力文字	kain	#住所	jyusyo	80	80.0	0	NO\$varchar
5	表頭部	1入力文字	kain	#電話番号	dennwa	12	12.0	9	NO\$varchar
6	表頭部	0checkbox		#趣味スポーツ	svumi1	1	4.0		
7	表頭部	0checkbox		#趣味音楽	svumi2	1	4.0		
8	表頭部	0checkbox		#趣味旅行	svumi3	1	4.0		
9	表頭部	0checkbox		#趣味その他	svumi4	1	4.0		
10	6作業部	7出力	kain	svumi	svumi	4	4.0	0	YES\$varchar
11	6作業部	7出力	kain	fourokubi	fourokubi	10	10.0	7	NO\$varchar

項目での処理をエクセル的に項目単位に何をするかを定義します。



項目での細かな制御は左図のように関数としてJava言語で記述します。

- 印刷時に枠内に文字が収まっているか。
- 図など貼付の際、文字などが潰れていないか。

■第1回 中堅・中小製造業者向けIoTツール募集イベント 書類  
(様式4)「追加情報」

ツール名 ※40文字以内

Webロボ

ひとことPRコメント(15文字以内)

低コスト、高生産性Webツール

参考Webページ(URL) ユーチューブ動画

<https://www.youtube.com/watch?v=SOXCGQ-bQe4>

(様式5)「問合せ先情報」

問合せ先情報

企業名 組織名	株式会社ユーサイドシステム	
住所	〒277-0871 千葉県柏市若柴317-1	
電話番号	04-7114-8094	
メール	<a href="mailto:youside@webrobo.jp">youside@webrobo.jp</a>	
ホームページ	<a href="http://www.webrobo.jp">http://www.webrobo.jp</a>	
担当者名	佐久間 邦雄	(さくま くにお)